



平成 21 年 2 月 6 日

各 位

株式会社 アプリックス

東京都新宿区西早稲田二丁目 18 番 18 号
(コード番号：3727 東証マザーズ)
代表者 代表取締役 郡山 龍
問合せ先 執行役員 常務 鈴木 智也
電話番号 03-5286-8436

平成 20 年 12 月期 通期の業績予想修正及び特別損失計上に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 20 年 2 月 15 日に公表した平成 20 年 12 月期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。また、特別損失が発生いたしますので、その内容について併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 12 月期通期業績予想の修正（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益 (△当期純損失)
前回発表予想 (A)	5,500	100	330	195
今回修正予想 (B)	5,195	276	280	134
増減額 (B-A)	△305	176	△50	△61
増減率 (%)	△5.5	176.0	△15.2	△31.3
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 12 月期)	6,763	97	335	△7,016

(2) 単体

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益 (△当期純損失)
前回発表予想 (A)	5,300	80	280	148
今回修正予想 (B)	4,913	224	188	3
増減額 (B-A)	△387	144	△92	△145
増減率 (%)	△7.3	180.0	△32.9	△98.0
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 12 月期)	6,555	48	263	△14,654

ご注意：本リリースは、当社の事業内容等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の投資勧誘を目的とするものではありません。
本資料の内容には、将来の業績に関する予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。
よって、その実現を約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

2. 修正の理由

売上高につきましては、エマージングマーケット向けの製品が出荷台数を伸ばし、国内及び欧米の携帯電話メーカーを中心に非常に厳しい市場状況が続く中で、売上規模を維持しております。

営業利益につきましては、利益率の高いライセンスロイヤリティビジネスへのシフトが順調に推移し、前回発表予想を大幅に上回る見通しとなっております。

経常利益につきましては、昨今の金融情勢等の影響による受取利息の減少等の理由で前回発表予想を下回る見通しとなっております。

当期純利益につきましては、下記の通り固定資産除却損として特別損失を計上することとなり、前回発表予想を下回る見通しとなっておりますが、連結・単体ともに前年度に引き続き通期黒字を達成する見込みとなりました。

以上の結果、業績予想値を上記のとおり修正いたしました。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって上記予想数値と異なる場合があります。

3. 特別損失の計上およびその内容

固定資産除却損 56 百万円

当社では、ソフトウェア製品の開発を継続的に行なっており、その開発費に関してソフトウェア資産及びソフトウェア仮勘定に計上してまいりましたが、今後使用する見込みのないソフトウェア資産及びソフトウェア仮勘定の除却をおこない、固定資産除却損として特別損失に約 56 百万円を計上いたしました。

以 上